

# 室 神 山

学校便り  
令和元年 9月 19日号  
江津市立江津東小学校長 安食 徹

## 2学期が始まりました


8月28日(水)から2学期が始まり、校舎内に響く元気な子どもたちの声に、2学期の始まりを実感します。

さて、8月18日(日)には、朝早くから、PTA奉仕作業で大変お世話になりました。校庭が見違えるほど、きれいになりました。また、8月17日(土)には、PTA役員の方々に、事前の草刈りをしていただきました。整備された環境の中、気持ちよく2学期のスタートを切ることができましたこと、感謝いたします。本当にありがとうございました。おかげさまで、運動会に向けて全校が一丸となり、はりきって取り組むことができました。子どもたちは、大きな行事に向かい、協力し合う中で、多くのことを学び、成長しています。

なお一番長い学期である2学期には、運動会、少年自然の家宿泊研修、市小中学校音楽会、学習発表会、ミニバスケットボール交歓会などの大きな行事があり、各学年においても、様々な学習活動があります。最も子どもの成長を期待できる学期と言っても、過言ではないと思います。その成長を支えるのは、竹の節のような学校行事、その間の学級での学習や生活、家庭学習や日常生活における規律、健康安全、マナーなどへの継続的な息の長い取組であると思います。これからも様々な視点から積極的な取組をしていこうと思いますので、ご家庭・地域におかれましても、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今回の始業式では、『学習の約束』と『めざせ！聴き方名人』の二つのことを全校で確認するなど、以下のような内容を話しました。

### まもろう！<sup>かくしゅう</sup>学習のやくそく

- 
- <sup>じゅぎょう</sup>つぎの授業の<sup>じゅんび</sup>準備をしてから<sup>きゅう</sup>休みする
  - <sup>はじ</sup>チャイムが<sup>はじ</sup>ない始めたら<sup>せき</sup>席につく
  - <sup>せんせい</sup>先生が<sup>まだ</sup>のときは、<sup>だま</sup>まって<sup>じしゅう</sup>自習を<sup>して</sup>まっつ

### めざせ！<sup>き かためいじん</sup>聴き方名人

#### <sup>めいじん</sup>名人 <sup>はんのう</sup>はんのうする

- レベル3 <sup>こころ</sup>心を<sup>お</sup>ひける
- レベル2 <sup>からだ</sup>体を<sup>お</sup>ひける
- レベル1 <sup>くち</sup>口を<sup>と</sup>じる



<sup>あし</sup>足は<sup>べったん</sup>べったん <sup>せすじ</sup>せすじは<sup>ピン</sup>ピン  
おなかとせなかに<sup>グー</sup>グーひとつ

2学期は出会い直しの学期です。長い夏休みの間に、自分も友達も、みんな成長しています。体も心もととも成長しています。自分で気づかなくても、1学期に比べてみんながグッと成長しているのです。自分自身も友達も、1学期と同じだとは思わないでください。ワクワク、ドキドキしながら出会い直し、いい出会いをたくさん作ってください。新しくなった自分、新しくなった友達とともに素晴らしい2学期にしてほしいと思います。

そして、2学期は、一番長い学期でもあります。学習も難しくなってきます。自分の力を一番伸ばすことができる学期でもあります。だから全校で取り組んでほしいことを今から言います。『学習の約束』をきちんと守ることと『聴き方名人』を目指してほし

いことの二つです。両方とも心が強くなければできません。自分勝手な弱い心では達成できません。ドラえもんやジャイアンやのび太のような心では達成は難しいでしょう。

この二つを達成することができる強い心を育てるために変えてほしい考え方・感じ方があります。それは『謝ったら負け』と感じてしまう考え方・感じ方のことです。『謝ったら負け』と思い込んでいると、なかなか謝ることができません。そのため関係が悪くなったり、嘘までついて相手のせいにしてたり、ひどくなるとけんかになったりします。また、謝ってしまうと負けを認めることになり、人から馬鹿にされたり軽く見られたりするのではないかと思ってしまう、意地を張り続けることにもなります。人間関係悪化へ、まっしぐらです。しかし、**実は『謝ることができる』方が精神的に強いし、賢いのです。**その証拠に赤ちゃんに近ければ近いほど謝ることが難しいでしょう。幼ければ幼いほど勝ち負けにこだわるでしょう。ドラえもんやジャイアンもそういう意味では、わがままいっぱいの赤ちゃんです。心は赤ちゃんなのです。のび太も『謝ったら負け』と思い込んでいるので、いじけたり、ドラえもんや泣きついたりしてしまいます。結局『謝ったら負け』とか『謝ることは惨めだ』という思い込みのため、必要以上に自分を苦しめてしまいます。しずかちゃんのように、自分のせいだと思ったら、素直に謝ることができる潔さ、いけないことはきちんと注意できる勇氣など、お兄さんお姉さんらしい力をつけていってほしいと思います。もう、みんなは赤ちゃんではないのですから…。しずかちゃんのような行動に近づけるよう日々努力することで、心はどんどん強くなり、この二つのことも達成できると思います。

最後にいつものお願いです。2学期はたくさんの行事があります。声と心と力の三つを合わせていきましょう。声を合わせると心が合わさります。心が合わさると力が合わさります。江津東小学校のみんなの声、心、力が合わさったときは、すごい力が出ます。それこそ『ひがし合い』です。**ひと**（特に友達）と優しくし合うこと、**がんば**って学び合うこと、**しん**を持ってたくましく明るく生活し、支え合うことです。さあ、がんばっていきましょう。



## 夏休みの宿題（感謝日記）

1学期の終業式で、全校児童92名へ向けて宿題（感謝日記）を出しました。今年で3回目です。2学期に入ってから確認すると、昨年以上に多くの子どもたちが取り組んでいてくれて、とても嬉しく感じました。毎日続けてくれた子（感謝の名人）が44名、ほぼ毎日続けてくれた子（感謝の達人）が5名いましたので、表彰状等を渡しました。【H30年度：名人42名 達人6名 全校児童100名 H29年度：名人28名 達人11名 全校児童102名】その他の子らも、一生懸命に取り組んでくれた様子が見て取れました。また毎日継続できなかつたけれど、新しい感謝の種を見つけるよう真剣に取り組んだ様子がうかがわれる児童が一人いました。沢山の感謝の視点に感心させられました。内容もとても豊富で深いものがあつたので、特別に賞状を渡しました。

感謝は人生の最強の道標だと思います。感謝する力、物事や出来事、人のよい面、明るい面を見つけていく力がつくとも毎日が生き生きとしてくると思います。そして生き生きと生きている自分自身を認め、好きになっていけるのだと思います。そのうち自分の力、知識や技能を将来的に人や社会のために役立てたい、恩返しをしたいというような心情が育ち、将来の夢へとつながっていくのではないのでしょうか。知識や技能などは自分や他者、社会の幸せに役立ってこそ生きた学力と呼べるのではないのでしょうか。人は皆幸せを願い

ながら、それを糧に生きているのだと思います。右の言葉は真実なのだろうと感じ、凄いなあと感動したものですから、紹介させてもらいました。感謝できている状態にたどり着くことこそが幸せの本質なのだろうと思いました。その心情に達するのは全部自分の仕事なのだろうとも思いました。子どもたちが感謝の種探しの名人となり、笑顔でたくましく人生を切り拓いていく力を身につけていってほしいと願っています。2学期も子どもたちが、学校で様々な経験をする中で、感謝する力、物事や出来事、自分自身や人のよい面、明るい面を見つけていく力を養い、生きた学力へとつなげていけるよう、全職員一丸となって取り組んでいきますので、どうかご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

幸せだから  
感謝するのではない  
感謝できることが  
幸せである

温泉津のお寺の掲示板にありました→

## 小中合同交流会（6年生）



夏季休業中の7月23日（月）に、江東中学校で小中合同交流会が開催され16名の6年生児童が参加しました。中学生にていねいに指導して

もらいながら、学習を通して交流を深めました。6年生は一足早く中学生気分を味わうことができたようです。事後の感想でも、中学生に親切に関わってもらえて嬉しかったというようなものが多くありました。江東中学校の皆さん、本当にありがとうございました。

## 令和初の運動会（40周年記念大会）

9月14日（土）に運動会を開催しました。今年は令和時代初の運動会であり、開校40周年記念大会の運動会でもありました。練習期間は短めでしたが、6年生が全校を一生懸命まとめてくれて、とてもいい思い出に残る運動会になったと思います。私も今年で退職のため、校長として最後の運動会になりましたが、子どもたちの一生懸命な姿を見ることができ、



鼓笛の予行演習

大変嬉しく思っています。晴れ渡る空の下、予定通り無事運動会を終えることができました。これまで環境整備等でご協力いただき、大変ありがとうございました。

さて、今年の運動会スローガンは『チャレンジ&ネバーギブアップ』でした。例年のように、運動会に向けての練習の過程で、友達の良さを見つけて手紙を書き、『きらりコーナー』として掲示する活動も行いました。仲間の良いところを見つけ、心を一つに支え合

い、仲間との絆の素晴らしさを体感してもらいたいとの願いをもって、指導に当たりました。全体練習などでも6年生が自覚をもって全校を引っ張り、5年生がそれを支えていました。下学年も一生懸命ついて行っていました。下学年は高学年に対して、あこがれや敬意を持ち、高学年は下学年に対して優しいまなざしを向け、「今、ここで」の精一杯の頑張りを認め励ますという姿勢を保つことができたように思います。高学年は勝利にはこだわりのながらも、過程の大切さにも目を向け、仲間の一生懸命にがんばる姿をそのまま認めることができていると思います。おかげで一人一人の笑顔や元気、優しさが溢れる運動会になり、子どもたちの絆、団結力が一層強まったと思います。今回の運動会が成長のバネとなり、子どもたちが今後一層充実した学校生活を送れるよう、全職員一丸となり、教育活動に力を入れていきたいと思っています。



鼓笛パレード



ダンス(1~3年) みんなで一ぱぶりか



つなひき



各色での振り返り



応援合戦

## 教育実習

9月2日(月)から27日(金)までの約1ヶ月間、江津東小学校卒業生の西村 梓さんが、教育実習に来ています。養護教諭の実習なので、保健室業務を中心に学びながら、子どもたちとの交流も積極的に深めてくれています。子どもたちも大好きみたいです。この実習期間に子どもたちにとっても、西村さんにとっても、いい出会いを沢山作ってほしいと思います。



4年生と一緒に給食